

議会だより

令和3年10月(第2回)臨時・11月臨時・11月定例会版



「特集」各種団体との座談会に密着

新人議員の一般質問の内容とは？

質問席

「新企画」総社市議会クイズ

議決結果説明会

総社市議会初！

2月定例会市議会の予定

日程	内容
2月28日(月)	開会
3月7日(月)	一般質問
3月8日(火)	一般質問
3月9日(水)	一般質問
3月10日(木)	一般質問・質疑
3月14日(月)	委員会
3月15日(火)	委員会
3月16日(水)	委員会
3月23日(水)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

特集① MONJU no CHIEとの座談会 2ページ

特集② 成人記念式実行委員会との懇談会 3ページ

主な内容 10月臨時・11月臨時・11月定例会市議会 4ページ

一般質問 6ページ

委員会活動報告 13ページ

総社市議会にようこそ！ 16ページ



11月20日(土)にFLCB(総社市中央)にて「MONJU no CHIE」による「そうじゃわかもの寄合 新人市議会議員ってどんなひと？」に広聴広報委員会の新人議員4名(山名正晃・太田善介・荒木将之介・小野耕作)が出席しました。

企画の趣旨は「30〜40代の若手議員」と年齢が近い「そうじゃわかもの寄合のメンバー」と座談会を通じ、市議会議員と話す機会を持つことです。政治に関心を持つてもらい、自分たちの生活を自分たちの手で変えていく機運を作っていくきっかけになればというものでした。

FLCBに集まった総勢10名の参加者の前で、最初に議員それぞれが自己紹介をしました。

紹介内容はニックネームや趣味、普段していることに加え、人生の履歴を「転機となった出来事」を交え、発表しました。

幼少期から青年期を経て今に至るまでに、様々な転機があり、そこから総社市議会議員になるまでのお話をしました。

その後は「市議選を振り返って面白かったこと・大変だったこと」、「議員になって1箇月半経って分かってしまったこと」、「公約について自分の想いとその背景」について、発表しました。

質疑を終えた後は、参加者の皆様と交流し、最初から最後まで硬い雰囲気はなく、和気あいあいとした中で、参加者の皆様からもきたんのない様々なご意見やお話が聞け、大変参考になりました。

今回の企画に呼んでくださったMONJU no CHIEの皆様、本当にありがとうございます。広聴広報委員会としまして、今後もこういった交流会にお呼びいただければ幸いです。



令和4年総社市成人記念式
実行委員会との懇談会

12月8日(水)18時30分から総社市役所会議室において令和4年総社市成人記念式実行委員会(糊藏孝幸実行委員長)の皆様と広聴広報委員会での懇談会を行いました。

自己紹介の後、アットホームな雰囲気での懇談会は始まりました。

今年の成人記念式典のテーマは

【前進】

このコロナ禍の中、前に進み立ち向かおうということを決めたそうです。

新成人730名の門出である式典は、新型コロナウイルス感染症対策を十分に考え、広い会場の吉備路アリーナで短時間で開催されます。コロナ禍で制限の多い中ですが、願いごとを書いた紙飛行機を飛ばしたり、20歳の主張2022で盛り上がりたいそうです。



成人記念式限定デニムマスク

「なぜ実行委員になったのか」の質問には、「総社が大好きで、何か人のためになることがしたいから」や、「一人でも多くの同級生に参加してもらいたいから」など、前向きな意見ばかりでした。次の時代の総社を担う新成人の発言を、大変頼もしく感じました。

記念品も自らデザインした特別な総社デニムマスクを用意。趣向を凝らした成人記念式の大成功を心から願います。懇談会に参加した広聴広報委員会のメンバーも当日が非常に楽しになりました。

10月(第2回)臨時市議会

10月臨時市議会を10月11日に開き議案1件を審査しました。

令和3年度総社市一般会計補正予算(第10号)を可決

主なものとして新型コロナウイルス感染症に要する経費などが計上され、全会一致で可決しました。

11月臨時市議会

11月臨時市議会を11月19日に開き議案1件を審査しました。

令和3年度総社市一般会計補正予算(第11号)を可決

昨今の園児・児童・生徒等が巻き込まれる交通事故を受け、早急に市道等の危険箇所について、設備整備の推進等に要する経費で、全会一致で可決しました。このことにより一人でも多くの子どもたちが事故から守ることにつながると思います。

11月定例市議会

11月定例市議会を11月30日から12月21日までの22日間の会期で開き、議案20件を審査しました。

令和3年度総社市一般会計補正予算(第12号)を可決

主なものとしては、18歳以下の児童を養育している世帯に対し臨時特別給付金を支給するためのもので、全会一致で可決しました。

指定管理者の指定について

指定管理期間が満了する施設の指定管理者について、いずれも全会一致で可決しました。総社市スポーツセンター等体育施設と吉備路もてなしの館については、新たな指定管理者が指定されました。

総社市出張所条例の一部改正について

北出張所、中央公民館池田分館の移転新築に伴うもので、

全会一致で可決しました。
令和3年度総社市一般会計補正予算(第13号)について

主なものとして令和3年7月の豪雨により損壊した市道について、緊急復旧工事に要する経費、また条例制定(議案第77号)に関する経費が計上されたため、全会一致で修正可決しました。

一般国道180号総社バイパスの早期整備を求める意見書について

交通事故の発生を防止し、市民の生活環境を守るため、一般国道180号総社バイパスの早期整備がなされるよう政府等関係方面へ意見書を提出しようとする議員提出議案を全会一致で可決しました。

陳情の審査結果

陳情のありました「図書館職員の館内運営に関する陳情書」については、全会一致で不採択とすることと決定されました。

議決結果説明会を実施

12月21日の本会議終了後、総社市議会初の議決結果説明会を実施しました。この説明会は、議会活動の市民への説明責任を果たすとともに、情報の共有化を図るため実施したものです。今後も定例会の審議の状況や議会活動の状況により、随時開催する予定です。

議決結果説明会の様子



道関係者の質問に答えました。

令和3年10月(第2回)臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
議案第65号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第10号)	原案可決

令和3年11月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
議案第66号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第11号)	原案可決

令和3年11月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
議案第67号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第12号)	原案可決
議案第68号	岡山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
議案第69号	総社市出張所条例の一部改正について	原案可決
議案第70号	総社市スポーツセンター等体育施設指定管理者の指定について	原案可決
議案第71号	総社市清音ふるさとふれあい広場等体育施設指定管理者の指定について	原案可決
議案第72号	総社市公民館条例の一部改正について	原案可決
議案第73号	総社市清梁園指定管理者の指定について	原案可決
議案第74号	総社市山手福祉センター指定管理者の指定について	原案可決
議案第75号	総社市山手ふれあいセンター指定管理者の指定について	原案可決
議案第76号	総社市介護予防拠点施設指定管理者の指定について	原案可決
議案第77号	総社市通学路における児童等の安全確保に関する条例の制定について	否決
議案第78号	総社市吉備路もてなしの館指定管理者の指定について	原案可決
議案第79号	総社市手数料条例の一部改正について	原案可決
議案第80号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第13号)	修正議決
議案第81号	令和3年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第82号	令和3年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第83号	令和3年度総社市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第84号	令和3年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第85号	令和3年度総社市一般会計補正予算(第14号)	原案可決
議案乙第4号	一般国道180号総社バイパスの早期整備を求める意見書について	原案可決

令和3年11月定例総社市議会での賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

議案等	議員名																議決結果						
	山名正晃	太田善介	荒木将之介	小野耕作	森安健一	仁熊進	山田雅徳	溝手宣良	三上周治	菅野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西利一		津神謙太郎	頓宮美津子	加藤保博	山口久子	剣持堅吾	
議案第77号 総社市通学路における児童等の安全確保に関する条例の制定について	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	否決

[凡例] ○：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席
・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。・村木理英議員は、議長のため採決には加わりません。

あいさつ状の禁止について

公職選挙法の規定により、公職の候補者又は公職の候補者となろうとする者(公職にある者を含む)は、当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞状、暑中見舞状その他これらに類するあいさつ状を出してはならないこととされています。御理解と御協力をお願いいたします。



議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

[令和3年10月~12月分]

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等
議長賞	11/24	20,000	総社市長杯卓球大会
4月からの累計	-	25,000	-



高谷 幸男

問 新年度予算は何を重点に編成作業を進めるのか。

市長 コロナ、災害、人口減少地域への対策、また新庁舎建設を重点に予算計上する。

観光について

問 JR西日本岡山ステイネーションキャンペーンが来年度開催されるがいかにせないか。

市長 プレで行ったマイクロバスの対応も喜ばれた。来年度も十分検討したい。

問 観光協会の充実強化と専門的知識人の採用はどうか。

市長 協会内部のことであり、知識人の採用はしない。

問 総社の代表となる土産物や食べ物新規発掘するため、個人や団体への支援はどうか。

市長 特定の土産物、食べ物に限定するのはどうかと思う。

問 新庁舎の建設はどのような計画で進めるのか

答 令和4年度から6年度の3箇年で約72億円で建設する

選挙について

問 本年度実施された市議会議員及び衆議院議員選挙の投票率をどう考えるか。また、今後の投票率の向上はどうか。

選挙委員長 市議会議員が約45%、衆議院議員が約49%と低調であり、啓発活動により投票率の向上に努めたい。

問 期日前投票所の設置場所を変更する考えはないか。

選挙委員長 今回はコロナ対応で2箇所を実施したが、今後は状況を見ながら検討する。

問 ポスター掲示場や投票所の設置場所の見直しはどうか。

選挙委員長 市内213箇所の掲示場があるが、場所については今後検討したい。また、35箇所の投票所については、変更しない方針である。



荒木 将之介

問 交通死亡事故について、高齢者の割合が高く、操作ミスが多い現状をどう考えるか。

市長 ブレーキとアクセルの踏み間違い、標識の見落とし、運動能力の低下による事故が多いことは確かである。

問 今後、高齢運転者は増えてくると思うが、事故防止対策として特に行っていることはあるか。

市長 交通安全・ルール等の講習会を徹底して行っている。

市民生活部長 老人クラブやサロンに向いて、交通安全教室を実施している。ご自身の判断力や反射神経の現状を認識してもらうこと、また運転に必要な筋力・柔軟性維持の体操などを行っている。

問 市独自のサポカー補助金を創設してはどうか

答 来年度予算に後付け装置取付け助成金を提案したい

政府が行った自動ブレーキや急発進抑制装置を搭載したサポーターカーの購入・後付けに対する「サポカー補助金」が終了したが、認識はあるか。

市長 国がやらないというのであれば、ペダル踏み間違い急発進抑制装置の取付けについて、助成していききたい。来年度当初予算に提案したい。

問 引き続き交通事故防止のため、市独自に、購入や後付けに対して補助金制度を創設してはどうか。

市長 国がやらないというのであれば、ペダル踏み間違い急発進抑制装置の取付けについて、助成していききたい。来年度当初予算に提案したい。

問 購入については、2025年に搭載が義務づけられるので、市としては考えていない。

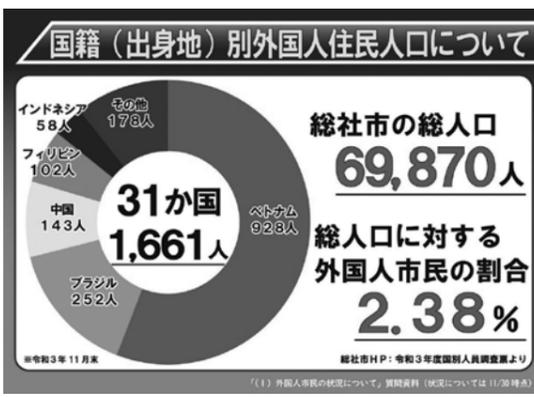


山田 雅徳

問 多文化共生社会について

市長 本市における外国人市民の登録状況はどうか。

市長 現在、外国人市民のうち55.9%がベトナム人で、その多くは技能実習生である。



問 多文化共生事業の推進体制はどうか。

市長 本市は全国に先駆けて

問 外国人市民の声を市政に反映する仕組みはあるのか

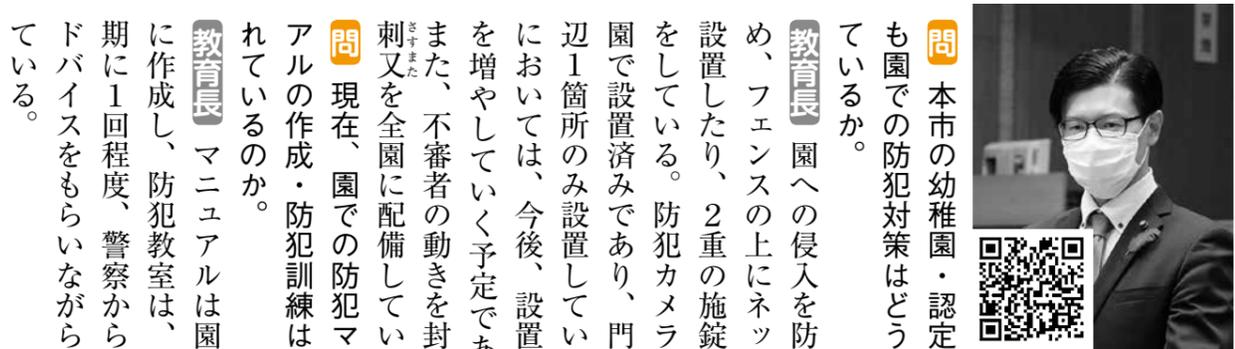
答 地域や会社を通じて交流を深めながら、体制を作る

問 外国人市民の声を市政に反映する仕組みはあるのか

市民生活部長 多文化共生推進員を置き、年間約2500件の窓口相談に対応している。地域づくり協議会と連携した交流事業や、毎週日曜日には日本語教室を開催。言葉だけでなく、生活習慣や日本の文化も学んでいただいている。

問 学校における外国人児童生徒の状況はどうか。

教育長 外国籍の子どもは義務教育の対象ではないが、現在すべての子どもが希望して学んでいる。「話す・読む・書く」の習得状況に応じた学習計画を作成し、週1〜5時間程度個別に指導している。これからも、状況を見据えて必要な支援体制を整えていく。



山名 正晃

問 本市の幼稚園・認定こども園での防犯対策はどうか

教育長 園への侵入を防ぐため、フェンスの上にネットを設置したり、2重の施錠などをして防犯カメラは全園で設置済みであり、門の周辺1箇所のみ設置している園においては、今後、設置台数を増やしていく予定である。

問 現在、園での防犯マニュアルの作成・防犯訓練は行われているのか。

教育長 マニュアルは園ごとに作成し、防犯教室は、1学期に1回程度、警察からのアドバイスをもらいながら行っている。

問 不審者侵入対策として催涙スプレートの導入はどうか

問 不審者侵入対策として催涙スプレートの導入はどうか

答 市内の幼稚園・認定こども園に導入をしていきたい

問 10月29日の総社北小学校での宣言の内容はどうか。

市長 「ごみを捨てない」「ごみを海へ流さない」「総社から美しい海を守る」放棄されたプラスチックごみが海に流れないよう、海に面さない本市が立ち上がらなければならぬと思ひ、宣言した。

問 新たなプラスチックごみリサイクルとして「コンタクトレンズの空きケース回収運動」を本市で取り組んでみてはどうか。

市長 1つの取組として行っていくが、まだまだリサイクルに回せていないものがあるという課題を、今後も考えていく必要がある。



熊進 仁

問 総社の歴史と文化の中で特筆すべきものは何か。

市長 国分寺、古墳群、鬼ノ城、宝福寺など多くの文化財があり、一つを選択することはできない。

問 散在している文化財を一堂に学べる場所が必要ではないか。

市長 市庁舎完成の次の目標は美術館の建設事業だと考えている。

通学路の交通安全について

問 路側帯を緑色塗装したグリーンベルトについて、市民に周知してもらえないか。

市長 学校や市のホームページで案内を強めていく。

問 市の周辺部では、中心部より早く暗くなるので、通学に不安を感じる子どもがいる。

問 総社の歴史と文化を継承する施設が必要ではないか

答 市庁舎完成の次に目指すのは美術館である

市長は、どのように認識をしているのか。

市長 私も秦から学校に通っていたので、安全度が違うことは十分に認識している。

農業支援について

問 米価急落の今、本市での影響はどうか。

市長 やる気がなくなると思う。続けていけない。

問 臨時議会での一反あたり2俵を1万4千円で買い取った政策は、評価している。他に支援策はあるか。

市長 全国市長会で経済委員長をしている。すでに国に対して骨格予算に盛り込んでもらえるよう要望した。市でどれだけ支援できるかは、予算の関係もあるので議会とよく相談させてほしい。



野哲也 萱

問 新給食調理場が完成して2年が経過した。現在は約6500食を小中学校へ提供している。建設前から委員会審査で「将来的に幼稚園の給食提供も考えて、8000食規模の調理場なのか。」と質疑をしているがどうか。

市長 将来の課題として考える。

秦幼稚園の今後について

問 秦幼稚園について、来年度の児童数が3人と聞いている。過去の教育長の答弁や計画書にも「認定こども園したい。」「幼稚園を法人へ譲渡し、こども園とすることを目指す。」とあるがどうか。

市長 秦幼稚園とすずらん保育園を統合して認定こども園をつくる。



小野耕作

問 子どもたちを見守る仕組みづくりについて

問 市独自の常勤スクールソーシャルワーカーを配置できないか。

教育長 現時点では考えていない。

問 GIGAスクールを活用した困りごとを早期に見出すシステムを構築できないか。

教育長 GIGA端末を活用した生活アンケートを実施している小学校がある。他校にも広めていきたい。

高齢者の暮らしを支えるサービスを広げる取組について

問 高齢者に対する地域での給食サービスの提供について、持続可能な仕組みづくりを検討できないか。

市長 現在、制度の狭間について

問 児童の下校時の見守りに歩得事業を活用してはどうか

答 令和4年度からの実施に向けて検討する

る高齢者を支援するそうじゃ台帳を整備し、給食サービスを提供している。今後、本市は小地域ケア会議を中心として全世代型への支援に移行する中で、総合的に検討する。

軽部川の内水氾濫について

問 小田川付け替え後の市内の内水氾濫について、どのような影響が想定されるか。

市長 「増水時に高梁川の水位が大幅に下がる」と国交省から回答を得ている。

問 軽部川の内水氾濫に備えて、清音地区の排水ポンプの現状と対策はどうか。

市長 国交省にポンプの容量・性能アップをお願いした。**建設部長** 県に要望を伝えたところ「測量作業に入り現地調査する」と回答を得ている。



三宅啓介

総社市デジタル変革宣言について

問 これまでの取組評価はどうか。

市長 税務課や市民課での各種証明書の発行手続の際のキャッシュレス化や砂川公園でのネット受付など、徐々にデジタル変革が進んでいる。

問 「市民生活に寄り添うサービス」について、市民相談の方法を充実してはどうか。

市長 インターネット相談やデジタル活用だけに相談体制を単一化することは難しいが、大きな手段になるべきものと考えている。

問 デジタル推進を目指した協定締結を行い、今後につなげてはどうか。

副市長 民間企業とのデジタ

通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

問 デジタル推進を目指した協定締結を行ってはどうか

答 デジタル推進協定を結ぶ方向で検討していく

ル連携は非常に重要で、現在各種企業より、チャットボット(市役所窓口の対応をインターネット上でコンピューターが自動で行ってくれるもの)や市民から出される各種申請書を自動で読み込みデータ化する仕組みの提案があり、どれが本市で使えるシステムかを検討しているところである。

マイナンバーカードの健康保険証利用について

問 制度の丁寧な説明が必要ではないか。

市民生活部長 マイナンバーカードの交付時に、職員がチラシ等を活用しながら利点を含め説明している。健康保険証の更新時などにも丁寧な説明を行っている。



溝手 宣良

まちづくりについて

阿曾分館南側の企業誘致の進捗はどうか。

市長 現在、食品の物流倉庫の計画が進んでいる。また、まだ社名の発表はできないが、もう1社予定がある。

この開発行為は未来法に基づくものであり、時限法だと思いが、市の取り組み姿勢を聞かせてほしい。

市長 元々、私が経産省に頼みに行った。最後まで責任を持ってやらなければならない。高松田中西阿曾線改良の進捗はどうか。

市長 GLP第3棟の竣工を待つ令和4年度から上部工事に切り掛かる。令和5年度中に180号との交差点を含め区間内の舗装工事を行う。

地域で行う土木作業において軽減を図れないか
答 生活道の整備はどうか。
市長 放っておかない。地域づくりの予算は減額しない。改良できる所はしていきたい。水路清掃や草刈りは地域の方々の協力が不可欠だ。
問 土木担当員の負担軽減を図れないか。
市長 草刈りや小規模工事など、地域に委ねているものは安全性が最優先だが、独自の方法があれば、それに委ねて構わないと思う。



小川 進一

市民の声を収集方法は、どのような手法があるか。

市長 基本は、議会である。議会の声が市民の声である。ホームページ、目安箱等いろいろな手法がある。しかし、一番大切なのは、職員一人一人が声を聴くセンサーを持つことである。心と心の触れ合うセンサーを持つことである。

問 全ての声に耳を傾けているのか。
市長 私あてに来たものについては、全て目を通して。苦情や不満の声も多数ある。今は、保育園に入れないという不満が多数ある。私あてに来たものについては、私自身が答えている。それ以外は担当部署で処理している。

問 女性だけの対面での面談機会はあるのか。
市長 女性だけの面談機会は、ほとんどない。しかし、女性の多い会議はある。その中で、要望も多数出ている。

問 本日も女性議員が少ないが、どう思われるか。
市長 理想は、男女半々であるが、一人でも多くと思って。女性会議または女性議会を開催してはどうか。

市長 市政のためになるなら、良いことだと思ふ。ただし、人選が難しいと思う。



岡崎 亨一

一度も接種していない未接種者への対応はどうか。

市長 1月8日から3回目と合わせて集団接種を行う。

2回目接種までの反省点として、予約のための電話がつながらなかったことへの改善策はどうか。
市長 30回線を用意する。

市役所へ直接訪問しての予約も受け付けるのか。
市長 丁寧を受け付ける。

香害といわれる化学物質過敏症について

市民への認識のための啓発活動は行っているか。
市長 市内でも700人いることになるので、広報そうじゃ、ホームページで広報する。

教育長 保護者向けにチラシを配布して啓発する。

新型コロナワクチンの3回目接種のスケジュールは
答 ワクチン供給量によるが、6箇所もあり得る。対応する障がい者福祉の補装具費支給について
問 費用が支給される補装具は、種類が規定されているが、その根拠はどうか。
市長 障がい者総合支援法による。
問 規定以外の補装具を市独自で認めることはできないか。
市長 市での支援を考える。



頓宮 美津子

防災訓練について

これまで、防災に関して、防災ハンドブックの作成やハザードマップのコンパクト化あるいは電柱広告を活用した避難所案内、避難マニュアルの作成など質問してきたところである。

昨今の地震が頻発している状況や新庁舎建設までに防災訓練はしておくべきだが、なかなか実現に至っていない。地震はいつ起こるか分からない。マニュアルなど、その後の検討はどうなっているのか。

また、庁舎に訪れる市民の安心安全や、職員の命を守るため、訓練はいつ実施するのか。
市長 南海トラフはいつ起きてもおかしくないと言われている。最近地震も多い。マ

問 今年度中に実施していきたい
答 ニュアルはできており、庁舎内での訓練に向けて準備もできています。今年度中に必ず実施しようと思う。

問 今年度中に実施していきたい
答 ニュアルはできており、庁舎内での訓練に向けて準備もできています。今年度中に必ず実施しようと思う。



(提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)



加藤 保博

問 市役所南の公共下水道の周辺環境への認識はどうか

答 劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市役所南の公共下水道は、すでに役目を終えている。市街地の中心にありながら、蓋もなく、雨水が溜まり雑草と悪臭が発生している。周辺の住居環境への配慮もなく、長年に渡り放置状態である。現状をどう認識しているのか。

市長 劣悪な環境であり、付近の方にはお詫びする。
市役所南の公共下水道は、すでに役目を終えている。市街地の中心にありながら、蓋もなく、雨水が溜まり雑草と悪臭が発生している。周辺の住居環境への配慮もなく、長年に渡り放置状態である。現状をどう認識しているのか。

市長 現在の市の色は総社グリーンという緑色である。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市長 変更は初耳であるが、明言された根拠は何か。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

総合政策部長 平成17年の合併時に新市の色として決定している。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市長 市民、議会、職員間にも周知されていない。たかが色されど色である。スクールカラー、チームカラー等も連帯感を増す要因である。新しい色を公表し、今後の施策推進に役立てるべきと考えるがどうか。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市長 市の色について周知できていない。定義付けをし各分野での展開を図る。新庁舎についても検討したい。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市長 市の色について周知できていない。定義付けをし各分野での展開を図る。新庁舎についても検討したい。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市長 市の色について周知できていない。定義付けをし各分野での展開を図る。新庁舎についても検討したい。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい

市長 市の色について周知できていない。定義付けをし各分野での展開を図る。新庁舎についても検討したい。
劣悪な環境をお詫びする道路改良に着手したい



三上 周治

問 今後サンロード吉備路の運営はどうか

答 引き続き指定管理方式での運営を考えている

ウイズコロナ・アフターコロナの観光振興及び市政運営について本市の観光理念について

市長 本市の観光理念は何か。
ウイズコロナ・アフターコロナの観光振興及び市政運営について本市の観光理念について

市長 平成21年3月18日に制定した「総社観光宣言」が本市の理念である。
ウイズコロナ・アフターコロナの観光振興及び市政運営について本市の観光理念について

岡山デザインエーションキャンペーンについて

市長 JR6社と一体となつて全国から誘客を図る中で、岡山そして総社をPRし観光地が賑わい、地域が活性化し経済効果が生まれる。
岡山デザインエーションキャンペーンについて



国民宿舎 サンロード吉備路

総務生活委員会

《11月定例会》

当委員会で審査した案件は11月定例会では議案4件であり、全て原案どおり可決しました。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第12号)(議案第67号)(所管部分)

問 人口7万人達成はどの時点で判断し、イベントはいつ開催するのか。また、記念品代として80万円を計上しているが、どのようなものを考えているのか。
答 日中は人口の増減があるため、閉庁時間をもって判断し、イベントは後日行う。記念品は、7万人目達成者に7万円を支給するほか、市全体でお祝いできるよう達成日を予想するクイズなどを企画しており、達成日を当てた方に対し、地域の特産品、「7」にちなんだ記念品などを考え

ている。人口7万人達成はどの時点で判断し、イベントはいつ開催するのか。また、記念品代として80万円を計上しているが、どのようなものを考えているのか。
答 日中は人口の増減があるため、閉庁時間をもって判断し、イベントは後日行う。記念品は、7万人目達成者に7万円を支給するほか、市全体でお祝いできるよう達成日を予想するクイズなどを企画しており、達成日を当てた方に対し、地域の特産品、「7」にちなんだ記念品などを考え

ている。

●岡山県市町村総合事務組合及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について

問 本市に非常勤職員は何人いるのか。また、非常勤職員が岡山県市町村総合事務組合の組合員になることで、どのようなメリットがあるのか。
答 非常勤職員は、約500人いる。福利厚生として、市町村共済組合が連携するホテルを利用するときに、その利用に対する助成などを受けることができる。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第13号)(議案第80号)(所管部分)

問 定住促進助成金の対象者が当初の見込みより増えているが、現在、何世帯、何人が助成対象となっているのか。また、助成対象となった世帯は、どこから移住してきているのか。
答 今年度交付済は5世帯、

今年度交付済は5世帯、

文教福祉委員会

《10月(第2回)臨時会》

当委員会で審査した案件は、10月(第2回)臨時会では議案1件であり、原案どおり可決しました。

●令和3年度総社市一般会計

補正予算(第10号)(議案第65号)(所管部分)

問 3回目接種の予算計上の経緯はどうか。
答 国より12月から接種ができる体制を整えるよう通知があったためである。

●令和3年度総社市一般会計補正予算(第11号)(議案第66号)(所管部分)

問 グリーンベルト37箇所は、全ての学校園に等しく設置するのか。
答 全ての学校園において延長250mを、状況に応じて調整しながら設置していく。
問 今回教育費の予算に計上したが、早急に執行するための方策はどうか。
答 土木担当員との調整は必要であるが、今回は教育費に予算計上したことを十分説明

する。また、行政における観光発信の拠点施設である。
問 道の駅は考えられないか。
市長 デザインも含め、検討していきたい。
働き方改革への取組について
問 市職員の働き方改革への取組状況はどうか。
市長 職員は凄いなと思うことがある。よく頑張っていると思う。

し、理解を得ながら進めていきたい。

《11月定例会》

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案14件、陳情1件であり、議案第77号「総社市通学路における児童等の安全確保に関する条例の制定について」は否決、議案第80号「令和3年度総社市一般会計補正予算(第13号)」は一部修正することと決定しました。他の議案は、原案どおり可決しました。(陳情1件は不採択)

● **令和3年度総社市一般会計補正予算(第12号)**(議案第67号)(所管部分)

問 子育て世帯臨時特別給付金について、所得制限により対象外となる者はどのくらいいるのか。

答 約500人と考えている。

■ **議案第77号 総社市通学路における児童等の安全確保に関する条例の制定について**

問 第1条から第5条までの通学路における児童等の安全確保に関すること、第6条以降の見舞金の支給に関することとは別の条例にするべきではないか。

答 通学は学校管理下で市が責任を持つべきものであることをこの条例の基本としている。安全確保とともに、事故が起きた場合には責任を持つというこの一環として見舞金の支給を規定している。

問 事故に遭われた方へ寄り添いたいという気持ちは理解できるが、条例案には不備が多い。早急に条例案を提案した理由はどうか。

答 見舞金は損害に対する補償、保険に代わるものではない。事故に遭うことで病院にかかる費用や生活の中で追加の費用も必要となる。また補償を得るために法律の専門家に相談するなど急ぎの出費が生じることから、11月4日の事故を受けて比較的早い時期

に早急に支給できる見舞金制度を整備したいと考えたものである。

問 市外から通学している児童等は見舞金の対象となるのか。

答 総社市教育委員会から承認を受けて市内の学校等に通学する児童等は対象となるが、市外から通学している高校生は対象とならない。

◎ **質疑を終結した後、小野委員から、「条例名を総社市通学路における児童等の安全確保及び見舞金の支給等に関する条例に修正し、対象者を児童等と保護者のみにする。」という内容の修正案が提出されましたが、委員間での質疑の後、修正案は撤回されました。原案に対して山名委員から反対討論、深見委員から賛成討論のあった後、起立採決の結果、起立少数により否決となりました。**

● **令和3年度総社市一般会計補正予算(第13号)**(議案第80号)(所管部分)

問 マイナンバーカードを活用して個人の検診情報を閲覧できるようにするために電算システムを改修することだが、対象は国民健康保険の被保険者のみか。また自宅等でも閲覧できるのか。

答 今回のシステム改修は、がん検診に係るものであり、検診の情報については、国民健康保険の被保険者のみではなく、がん検診を受診した全ての方が閲覧できる。また、マイナンバーカードを使用し、自宅や携帯電話等でも確認できる。

◎ **質疑を終結した後、津神委員から、「総社市通学路における児童等の安全確保に関する条例案の否決に伴い、通学路事故等見舞金を減額するべきである。」として、通学路事故等見舞金300万円を減額する内容の修正案が提出され、採決の結果**

全員一致で修正案を可決しました。

次に、修正可決された部分を除く原案について、採決を行ったところ、全員一致で、修正可決された部分を除く原案を可決すべきであると決定しました。

● **令和3年度総社市一般会計補正予算(第14号)**(議案第85号)

問 子育て世帯臨時特別給付金について、国がクーポン支給を原則としながらも、本市は現金支給とした理由は何か。

答 クーポン支給とした場合、支給までの期間と経費がかかるため、速やかに支給できる現金給付とした。

産業建設委員会

《10月(第2回)臨時会》

当委員会では審査した案件は、10月(第2回)臨時会では議案1件であり、原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

● **令和3年度総社市一般会計補正予算(第10号)**(議案第65号)(所管部分)

問 市内全体の米の出荷量は幾らか。

答 個人売買もあり正式な数字はわからないが、農協の取扱いは3万俵と聞いている。

問 補正額4400万円の積算根拠は何か。

答 米価の下落分4千円に1万1千俵を乗じた額で、4400万円としている。

《11月臨時会》

当委員会では審査した案件は、11月臨時会では議案1件であり、原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

● **令和3年度総社市一般会計補正予算(第11号)**(議案第66号)(所管部分)

問 この度の補正予算で整備しようとする箇所は、これから新たに選ぶのか。

答 補正額には、これまでに土木担当員等から要望を受けているものも含んでおり、地

元調整が容易にでき、スムーズに施工できる箇所から着手していく。

問 次年度以降も予算に計上して積極的に事業を進めていくのか。

答 交通安全に関するものについては、今後も地元との調整を図りつつ、優先的に進めていく。

《11月定例会》

当委員会では審査した案件は、11月定例会では議案4件であり、全て原案どおり可決しました。

● **総社市吉備路もてなしの館指定管理者の指定について**(議案第78号)

問 地元物品販売や写真展などの交流事業は新しい指定管理者に引き継がれるのか。

答 条例に明記している事項であることから、これまでどおり引き継がれる。

● **令和3年度総社市一般会計補正予算(第13号)**(議案第80号)(所管部分)

問 浅尾住宅の修繕には1件当たり50万円を計上しているが、設備改修は何を行うのか。

答 今回は移転事業であるため、現在の住居にあるものと同等程度の風呂のボイラーや湯沸かし器、水道の設備などの設置を行う。

● **令和3年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第1号)**

問 国民宿舎サンロード吉備路のエアコンの修理箇所はどこか。

答 9つの客室のエアコンの電動弁を修理した。

問 予備費の補正予算は、今後もエアコンが壊れる可能性があるための対応か。

答 開業以来、今年度初めて客室のエアコンが故障した。予備費の補正はエアコン修理などを含め、今後の不測の事態に対応できるように補正するものである。

総社市議会にようこそ！ — 神在小学校3年生が議場見学 —



令和3年10月27日に社会科学見学の 일환で議場に来られました。時間が足りないくらいたくさん質問があり、議場に子どもたちの元気な声があふれました。

総社市議会クイズ -初級編-

「議会だより」の「議会」ってなに？
クイズを解きながら議会について学ぼう！
右のQRコードを読み込むとヒントが見られるかも？



問題1 みんなが住んでいる総社市をよくするために、全員が集まって話すのはたいへん！
そこで代表を選んで話し合いをするんだけど、その代表者はどうやって選ぶ？

A. 早いもの順
B. 選挙
C. 腕相撲
D. じゃんけん

答え1 Bの選挙。4年に1回、代表者を決めるために選挙をします。総社市のばあい代表者は22人と決まっているので、なりたい人がそれよりも多いときは、なって欲しい人をみんなで選びます。

問題2 選ばれた代表者を市議会議員と言うんだけど、どんな仕事をしているのかな？

A. 総社市のためになるお金の使いかた方や決まりを決める
B. 総社市のお金が正しく使われたかどうかを調べる
C. 総社市がしている仕事みんなのためになっているかどうかを調べる
D. 総社のみんなのために、国や岡山県にお願いをする

答え2 全部正解！市議会議員は総社市と総社のみんな(市民)のためになるお仕事をしています。

それが正解だろう...



どうだったかな？
右のQRコードを読み込むと上級編に挑戦できるよ！
上級編は大人の人と一緒に遊んでね。プレゼントもあるよ！



編集後記

季節の移り変わりがとても早く感じる日々ですが、新型コロナウイルス感染症の対応をしっかりとって、当たり前前の日常が送れたらと願うばかりです。

さて、昨年10月には広聴広報委員会のメンバーも変わり、より市民の皆様にご覧いただける「議会だより」が届けられるよう分かりやすい紙面づくりに心掛けてまいります。ご家庭に届くのが待ち遠しく感じる「議会だより」となるよう頑張っております。

(山口久子)

◆広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	山口久子
員	員	員	員	員	小野耕作	山名正晃	
岡崎亨一	三上周治	荒木将之介	太田善介				